小テスト

* 可能な限り具体的に、知識を披露する
* 提示された問いに、明確に回答する
* 質問の言葉を使う
* 抽象性を回避し、なるべく特定化して答える

　政治権力のジレンマとは市場の失敗を解決するために政治権力を設定することが、帰って強大すぎる政治権力の暴政を招く危険があることを言う。政府は市場による失敗を補うため、公共財を提供し、その際にフリーライダーを出さないために強制力を持ってその費用を国民から徴収する。そのためには、政府という代理人は、国民という本人に対して大きな権力を有しなければいけない。しかし、そうすると政府の権力を抑制し、政府の腐敗や権力の濫用を防ぐことができるような権力を持つ主体がいなくなる。ここに、政治権力のジレンマが生じる。大きな権力を委譲されなければ政府は市場の失敗を補い、公正と秩序を十分に保つ働きをできないが、その大きな権力の移譲の結果政府を監視できるような権力がなくなり、政府の恣意的な運営を招いてしまう危険がある。また、強制的な税徴収による一定した給料を保証されての公共機関の働きは、サービス向上のためのインセンティブを欠き、モラルハザード問題が生じるなどといった政府の失敗もある。このように、政府を設定する際に、政府が有効な働きをするのに十分な権力を委ねるとそれが恣意的に運営される危険があり、それを防ぐために政府の権力を削減すると十分に機能しなくなる危険があることを政治権力のジレンマという。

　政治権力のジレンマとは市場の失敗を解決するために政治権力を設定することが、帰って強大すぎる政治権力の暴政を招く危険があることを言う。政府は市場による失敗を補うため、公共財を提供し、その際にフリーライダーを出さないために強制力を持ってその費用を国民から徴収する。そのためには、政府という代理人は、国民という本人に対して大きな権力を有しなければいけない。しかし、そうすると政府の権力を抑制し、政府の腐敗や権力の濫用を防ぐことができるような権力を持つ主体がいなくなる。また、強制的な税徴収により一定した給料を保証されている公共機関は、サービス向上のためのインセンティブを欠き、モラルハザード問題が生じるなどといった政府の失敗もありうる。ここに、政治権力のジレンマが生じる。大きな権力を委譲されなければ政府は市場の失敗を補い、公正と秩序を十分に保つ働きをできないが、その大きな権力の移譲の結果政府を監視できるような権力がなくなり、政府の恣意的な運営を招いてしまう危険がある。